

はじめに

国境を越えた人の移動や往来が盛んな今日、日本国内でも、さまざまな分野で働く外国人の数が年々増えています。在留資格「特定技能」制度や、これから施行予定の「育成就労」制度により、いろいろな国籍や文化的背景を持つ人々が、同じコミュニティで生活し、同じ職場で働く機会がますます多くなるでしょう。

日本語コースブック『**いろどり 生活の日本語**』は、外国の人が日本で生活や仕事をする際に必要となる、日本語のコミュニケーション力を身につけるための教材です。『いろどり』には、「色をつける」という基本的な意味から派生して、「物事の様子や姿、形に変化を与え、美しさやおもしろみを増す」という意味もあります。日本での毎日が、隣人や同僚など身の回りの人たちとの会話や交流を通じて彩り（いろどり）豊かなものになることを願い、それを言葉やコミュニケーションの面からお手伝いしたいという想いを込めて、このタイトルをつけました。

そして、このたび、「入門 (A1)」「初級1 (A2)」「初級2 (A2)」に続く教材として、新しく「初中級 (A2/B1)」をお届けします。

『いろどり』の主な特徴は、以下の点です。

- 日本での生活に即したさまざまな場面や題材を扱っており、実際に用いられるであろう日本語のコミュニケーションを効果的に学べます。
- 各課の学習目標を Can-do の形で提示し、その課の学習で「できる」ようになることを明確にしています。
- トピックや文法項目を、国際交流基金が制作した日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』に緩やかに関連づけています。
- 「入門 (A1)」「初級1 (A2)」「初級2 (A2)」では、日本での生活や仕事に必要な基礎的なコミュニケーション力を身につけます。国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の受験を考えている人にも役立ちます。
- 「初中級 (A2/B1)」では、A2 レベルまで学習を終えた人が、さらに学習を継続し、基礎的なコミュニケーション力を固めるとともに、「自立した言語使用者」として、より豊かなコミュニケーション力をつけることを目指します。
- 世界中の人が気軽に利用できるよう、出版ではなく、ウェブサイト上で提供します。

これから日本に来る人は、来日までに「できる」ようになったほうがいいことを学ぶために、すでに日本で生活している人は、自身の日本語力を確認し、さらに「できる」ことを増やすために、それぞれの目的に応じてご利用いただければ幸いです。

2026年3月
独立行政法人国際交流基金